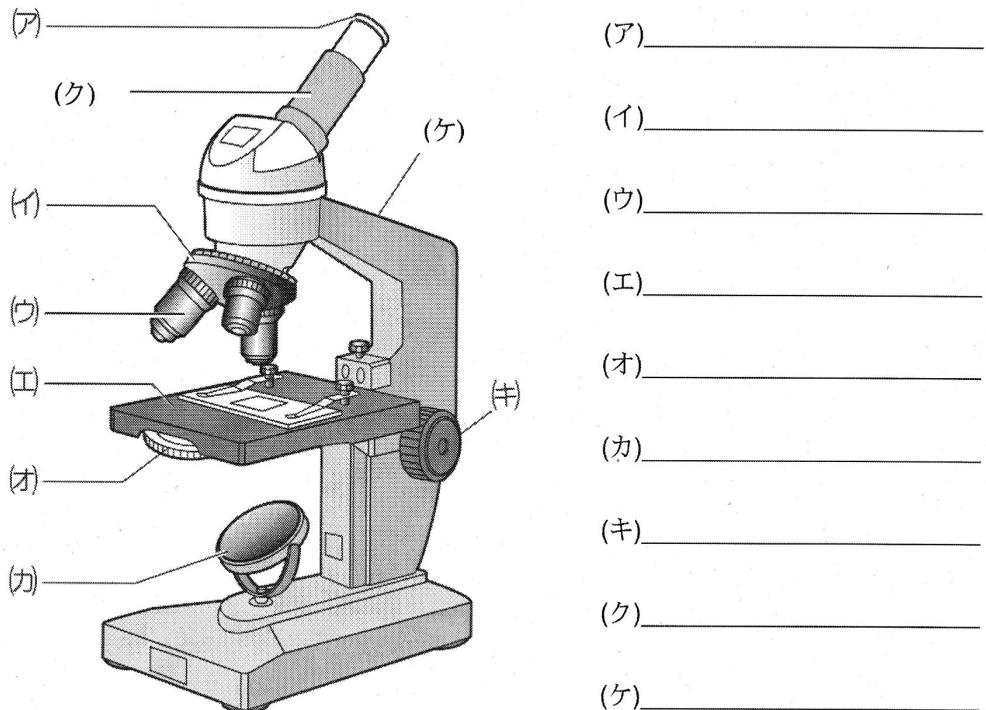


<光学顕微鏡の使い方>

【光学顕微鏡の部位の名称を覚えよう】



【光学顕微鏡の使い方】

- ① 顕微鏡の(a)を片方の手でしっかりと握り、もう一方の手を(b)に添えて運び、(c)の当たらない、明るい水平な台に置く。
- ② レンズの取付けは、先に(d)レンズをつけ、次に(e)レンズをつける。

理由

- ③ (f)を回して、まず対物レンズを最も(ア. 高い イ. 低い)倍率にする。
- ④ 接眼レンズをのぞきながら、(g)を動かして、視野を適当な明るさに調節する。
- ⑤ プレペラートを(h)にのせ、観察部分が対物レンズの真下にくるようにして、クリップでとめる。
- ⑥ ピントを合わせるときは、対物レンズを(ア. 上 イ. 横 ウ. 下)から見ながら、(i)をまわして、対物レンズの下端をステージに最も(ア. 近づける イ. 遠ざける)。
- ⑦ 次に、(j)レンズをのぞきながら、(k)をまわして、対物レンズをステージ(ア. に近づけて ウ. から遠ざけて)ピントを合わせる。

理由

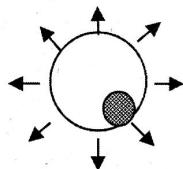
- ⑧ 必要に応じて(l)をまわして、高倍率にして観察を行う。

☆倍率を高くすると、視野は(ア. 明るく イ. 暗く)なり、(ア. 広く イ. 狹く)なる。

また、倍率を高くすると、焦点深度(ピントが合う範囲)は浅くなり、ピントが合わせにくくなる。

☆顕微鏡で観察すると、ものが_____見える。

問題1 観察したいものが視野の右下に見える時、これを視野の中央にくるようにするために、どの方向にプレパラートを動かしたらよいか。



【答え】 _____

問題2 接眼レンズに×15、対物レンズに×10と書いてあった。このときの倍率は何倍か。

【答え】 式 _____ 倍

問題3 問題2で使用した対物レンズを×40に変更した。

このとき、問題2の倍率で観察したときに比べて、観察物の縦と横の長さは、それぞれ何倍になるか。さらに、観察物の面積は、問題2のときに比べて何倍になるか。

【答え】 式 _____ 縦の長さ：_____倍　横の長さ：_____倍

式 _____ 面積：_____倍

問題4 問題3のように、対物レンズを×40に変更すると、問題2のときに比べて、視野の面積は何分の1になるか。

【答え】 式 _____ 分の1